

東

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 大阪製鐵株式会社 上場取引所

コード番号 5449 URL http://www.osaka-seitetu.co.jp

者 代 表 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩﨑 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 山下 清文 (TEL) 06-6204-0163 2019年11月14日 2019年12月5日 四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (証券アナリスト向け)

(記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	J益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	46, 386	5. 2	4, 063	18. 2	3, 948	19. 7	2, 589	44. 9
2019年3月期第2四半期	44, 080	23. 4	3, 437	0. 9	3, 299	△2.4	1, 787	△17.3
(注) 与任刊 2020年2日	田学の四半田	2 207=	TEIII (// 1 0 0/	2010	エク日脚笠り	四半期 1	5575501	A 10 204)

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 2, 20/百万円(41.8%) 2019年3月期第2四半期 1, 55/百万円(Δ18.2%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	66. 54	_
2019年3月期第2四半期	45. 93	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	200, 144	147, 600	72. 7
2019年3月期	202, 034	146, 074	71. 1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 145,419百万円 2019年3月期 143,682百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
2019年3月期	_	17. 00	_	17. 00	34. 00			
2020年3月期	_	12. 50						
2020年3月期(予想)			_	_	_			

- (注)1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
- (注) 2 期末配当予想については、現段階では未定とさせていただきます。 添付資料2ページ(剰余金の配当予想)をご参照ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(06ままけ 対前期増減率)

	- 1904 かは、 2 m 初 相 // 19 1								
	売上高		営業利	益	経常利益	益	親会社株主/ する当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94, 000	$\triangle 2.7$	7.000	$\triangle 5.0$	6.500	$\triangle 5.5$	4. 200	1.9	107. 91

- (注)1直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
- (注) 2 添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説 明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	42, 279, 982株	2019年3月期	42, 279, 982株
2020年3月期2Q	3, 359, 176株	2019年3月期	3, 358, 970株
2020年3月期2Q	38, 920, 915株	2019年3月期2Q	38, 921, 356株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	当四半期決算に関する定性的情報	
	経営成績に関する説明	
(2)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
	当半期連結財務諸表及び主な注記	
(1)	四半期連結貸借対照表	3
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	5
	四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、製造業を中心に企業の先行き業況判断は慎重さが増してきているものの、現状は底堅く推移している企業収益を背景に設備投資は緩やかな増加傾向にあり、全体としては緩やかながらも回復基調が続くこととなりました。

鉄鋼業界につきましては、国内では、建築・土木向け鋼材需要は低迷し、産業機械をはじめとする製造業向けも盛り上がりを欠く水準で推移しました。また海外鋼材市況については、鋼片(ビレット)市況の軟化により下落傾向となりました。

当社グループの属する普通鋼電炉業界では、主原料である鉄スクラップ市況が4月以降軟化したものの、主要需要先である建築・土木向け鋼材需要は低迷し、副原料や主要資材価格等が高止まりしたことにより、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境において、当社グループはコンプライアンスの強化・充実を図りつつ、安全衛生・環境・防災のリスク管理強化を進めるとともに、品質向上および商品力強化を一段と推進してまいりました。また、更なる省エネルギー・省資源化操業の追求や現場・現実に根差した操業努力による徹底したコスト削減にも取り組んでまいりました。

加えて、当社グループは、成長戦略の中心であるPT. KRAKATAU OSAKA STEEL (以下、KOS社)の収益基盤強化に努め、大阪事業所における圧延ラインの強化対策についても2021年度の稼働に向け、着実に実行しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループにおける鋼材売上数量は、57万5千トン、売上高は463億8千6百万円(前年同期実績440億8千万円)、経常利益は39億4千8百万円(前年同期実績32億9千9百万円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億8千9百万円(前年同期実績17億8千7百万円)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済の見通しは、緩やかに回復していくものと思われますが、米中貿易摩擦の長期 化による中国をはじめとした世界経済全体に景気減速の懸念が強くなってきていることに加え、相 次ぐ自然災害や消費増税後の需要動向等により、先行きの不透明さが高まっております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、国内鋼材需要低迷の継続や主要資材の高止まりが懸念され、今後も厳しい環境が続くものと想定されます。

こうした環境の下においても、当社グループは、『2020年度連結中期計画 ~新たな飛躍~』に 掲げた経営目標の達成を目指すとともに、KOS社の収益基盤の強化、大阪事業所における圧延ラインの強化対策につきましても、引き続き強力に推進してまいります。

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高940億円、経常利益65億円を見込んでおります。

(剰余金の配当予想)

配当につきましては、業績に応じて適切に株主の皆様へ利益を還元していくべきものと考えて おります。

当第2四半期末(中間期末)の1株当たりの配当金は12円50銭(前第2四半期末17円、前期末17円)とさせていただきます。

なお、期末配当予想につきましては、需要環境等の先行きが不透明な状況にあることから、今 後の業績動向を見極めつつ検討することとし、未定としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 172	3, 154
受取手形及び売掛金	22, 413	18, 794
製品	16, 493	15, 992
仕掛品	360	333
原材料及び貯蔵品	6, 378	6, 014
未収入金	12, 282	8, 787
関係会社短期貸付金	10,000	10,000
預け金	58, 447	65, 803
その他	706	727
貸倒引当金	$\triangle 2$	$\triangle 2$
流動資産合計	131, 252	129, 606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7, 950	7, 658
機械装置及び運搬具(純額)	21, 331	21, 109
工具、器具及び備品(純額)	1, 799	1,775
土地	35, 597	35, 488
建設仮勘定	1, 382	1,961
有形固定資産合計	68, 061	67, 992
無形固定資産		
その他	163	128
無形固定資産合計	163	128
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 236	1, 126
長期貸付金	1	1
退職給付に係る資産	87	87
繰延税金資産	313	252
その他	919	950
投資その他の資産合計	2, 557	2, 417
固定資産合計	70, 781	70, 538
資産合計	202, 034	200, 144

(単位:百万円)

	247=44 A =1 F m	(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17, 804	9, 652
短期借入金	12, 654	17, 698
1年内返済予定の長期借入金	53	1, 575
未払金	4, 986	5, 262
未払法人税等	1, 487	1, 581
修繕引当金	432	471
その他	1, 841	1, 541
流動負債合計	39, 259	37, 783
固定負債		
長期借入金	12, 765	10, 859
繰延税金負債	1, 405	1, 340
退職給付に係る負債	1, 894	1, 995
事業構造改善引当金	305	241
その他	330	325
固定負債合計	16, 699	14, 761
負債合計	55, 959	52, 544
純資産の部		
株主資本		
資本金	8, 769	8, 769
資本剰余金	10, 904	10, 904
利益剰余金	128, 134	130, 062
自己株式	△4, 536	△4, 536
株主資本合計	143, 272	145, 200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	528	459
繰延ヘッジ損益	154	57
為替換算調整勘定	△21	△76
退職給付に係る調整累計額	△250	△222
その他の包括利益累計額合計	410	218
非支配株主持分	2, 391	2, 181
純資産合計	146, 074	147, 600
負債純資産合計	202, 034	200, 144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間
	(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
	44, 080	46, 386
売上原価	37, 188	38, 878
売上総利益	6, 891	7, 507
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,720	1,745
給料及び賞与	565	580
退職給付費用	24	24
減価償却費	49	52
その他	1, 094	1,040
販売費及び一般管理費合計	3, 454	3, 443
営業利益	3, 437	4,063
営業外収益		
受取利息	75	84
受取配当金	21	22
固定資産賃貸料	206	206
為替差益	_	158
その他	74	91
営業外収益合計	378	563
営業外費用		
支払利息	200	365
固定資産除却損	80	150
租税公課	39	38
為替差損	156	_
その他	39	124
営業外費用合計	516	679
経常利益	3, 299	3,948
特別損失		
災害による損失	458	_
特別損失合計	458	_
税金等調整前四半期純利益	2, 840	3,948
法人税、住民税及び事業税	1, 270	1, 456
法人税等調整額	<u></u>	54
法人税等合計	1, 212	1,510
四半期純利益	1, 627	2, 437
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	<u> </u>	△152
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 787	2, 589

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		<u> (単位:百万円)</u>
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,627	2, 437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	△68
繰延ヘッジ損益	129	△121
為替換算調整勘定	△134	△67
退職給付に係る調整額	15	28
その他の包括利益合計	△70	△229
四半期包括利益	1, 557	2, 207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,718	2, 398
非支配株主に係る四半期包括利益	△160	△190

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2, 840	3, 948
減価償却費	1, 945	1,969
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 22$	$\triangle 0$
修繕引当金の増減額(△は減少)	△35	38
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1$	△64
受取利息及び受取配当金	△96	△106
支払利息	200	365
固定資産除却損	80	150
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 4$	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	_	△29
売上債権の増減額(△は増加)	△130	3, 493
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3, 284	665
未収入金の増減額(△は増加)	317	3, 456
仕入債務の増減額(△は減少)	87	△8, 047
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	85	101
その他	$\triangle 294$	$\triangle 442$
小計	1, 687	5, 499
利息及び配当金の受取額	96	106
利息の支払額	△180	△346
法人税等の支払額	$\triangle 2,065$	$\triangle 1,363$
営業活動によるキャッシュ・フロー	△461	3, 895
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の売却による収入	5	13
固定資産の取得による支出	$\triangle 2,025$	$\triangle 2,291$
投資有価証券の売却による収入	_	40
その他の収入	0	1
その他の支出	△31	$\triangle 0$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 051	$\triangle 2, 237$
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3, 702	5, 477
長期借入金の返済による支出	△51	△29
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
配当金の支払額	△817	△661
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 22$	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,812	4, 765
現金及び現金同等物に係る換算差額		△87
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	227	6, 337
現金及び現金同等物の期首残高	60, 598	62, 620
現金及び現金同等物の四半期末残高	60, 826	68, 957

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) 該当事項はありません。